
プログラム

13:00～13:05 開会の辞

第34回当番幹事 小川 博臣(群馬大学 消化管外科)

13:05～13:15 総会

13:15～14:00 一般演題 A「患者支援」

座長：新井 誠二 (群馬大学 泌尿器科)

工藤 亜希子(公立七日市病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

- A-1 コロナ禍における感染対策を行いながらのストーマ管理指導について
群馬大学医学部附属病院 田中 美優
- A-2 認知症患者に対し、家族や多職種で連携し意思決定支援を行った一事例
群馬大学医学部附属病院 本間 加菜
- A-3 食道瘻を保有する A 氏への退院支援
群馬県立心臓血管センター 菊池 恵子
- A-4 予期せぬストーマ造設となった患者への社会復帰支援
～オストメイト患者の着物着用の工夫～
公立富岡総合病院 右松 麗子
- A-5 消化管ストーマ造設患者の装具選択方法の見直し
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 真藤 由美子

14:00～14:45 一般演題 B「装具管理・創傷ケア」

座長：茂木 政彦 (日高病院 外科)

藤沼 千恵美(鶴谷病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

- B-1 FOLFIRI+Cetuximab 療法を受けた患者のストーマ周囲潰瘍が治癒するまでの経過報告
群馬県立がんセンター 伊久間 香織
- B-2 セラミド配合の全面皮膚保護剤を使用したことでストーマ管理が良好になった一例
群馬県立がんセンター 茂木 翔子
- B-3 化学療法施行中にストーマ周囲皮膚障害を発生した患者のストーマケア
群馬大学医学部附属病院 中林 つかさ
- B-4 ストマ、肛門に近接する創傷に NPWT を適応する際の工夫
国立病院機構高崎総合医療センター 中村 英玄
- B-5 ストーマ近傍に生じた腸瘻を伴う術後感染創への早期局所陰圧閉鎖療法導入を行った
一例とその工夫
群馬大学医学部附属病院 正田 晃基

14:45~15:00 休憩

※3Fフロアおよび小会議室で企業展示を行っておりますので、足をお運びください。

15:00~15:20 ミニレクチャー

座長：松井佐知子(群馬大学 皮膚・排泄ケア認定看護師)

L-1 群馬ストーマリハビリテーション講習会 オンライン講習化の取り組み
群馬ストーマリハビリテーション講習会実行委員会 木村 公子

15:20~16:14 一般演題C「研究報告・業務改善」

座長：宮崎 達也(前橋赤十字病院 外科)

山口 文子(原町赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

- C-1 コロナ禍におけるストーマ造設後の家族指導の変化と対応
前橋赤十字病院 児島 香織
- C-2 人工肛門造設患者に対するストーマケア指導チェックリストを使用した効果
JCHO 群馬中央病院 阿部 裕美
- C-3 ストーマ造設患者のスムーズな退院支援に向けての取り組み
利根中央病院 本郷 由奈
- C-4 「ストーマケア向上に向けての意識調査」を実施後、8年目の再評価
原町赤十字病院 山田 優子
- C-5 当院におけるフットケアチームの取り組み
国立病院機構高崎総合医療センター 清水 國代
- C-6 緊急ストーマ造設時に管理しやすいストーマを造設する工夫
群馬大学大学院 白石 卓也

16:14~16:30 休憩

※3Fフロアおよび小会議室で企業展示を行っておりますので、足をお運びください。

16:30~17:30 特別講演

座長：小川 博臣(群馬大学 消化管外科)

演題：「体表面の創傷治癒について」

講師：神戸大学大学院医学研究科 形成外科学 教授 寺師 浩人 先生

17:30~ 閉会の辞

第35回当番幹事 関原 正夫(利根中央病院 外科)